

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

作成年月日:令和 7年 12月 1日

事業所名 ヴィストカレッジ金沢駅前

		チェック項目	非常に思う	思う	どちらでもない	思わない	非常に思わない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切ですか？	1	8					
	2	職員の配置数は適切ですか？	1	6	2				・支援以外のデスク業務効率化を図り、職員が支援に集中できる環境をつくれます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっていますか？また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか？		5	4				・掲示物をまとめ、情報が確認しやすくなるよう構造化します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか？	1	5	3				
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画していますか？	3	6				・すべての職員が運営のための業務を担っており、管理者が介入しながら業務改善をすすめる仕組みがある。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげていますか？	3	6				・保護者評価をいただいた後は、改善会議を必ず実施し、運営に生かしている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開していますか？	4	4	1				
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか？	2	4	2		1	・第3者評価は行っていないが、社内の内部監査室から定期的にフィードバックを受けている。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか？	5	4				・支援力向上のための研修が充実している。今後は、マネジメント層への研修を系統立てて行っていく予定がある。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成していますか？	4	5					
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用していますか？	1	7	1			・BWAP2を活用し、就労アセスメントを行っている。	
	12	個別支援計画には、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか？	4	5					
	13	個別支援計画に沿った支援が行われていますか？	2	7					
	14	活動プログラムの立案をチームで行っていますか？	6	3				・毎月活動プログラムを全スタッフから募集し、反映させている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫していますか？	4	5				・保護者様やお子様のニーズをもとにした活動プログラムを毎月更新している。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成していますか？	6	3				・個々のお子様のニーズに合わせ、個別活動と集団活動を組み合わせ、ご提案している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか？		7	2				・支援開始前の打合わせは実施していますが、役割分担等の詳細の確認ができていないことがあるため、事前のタイムスケジュールを詳細に作成し、短時間で必要な内容を確認できる仕組みを構築いたします。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか？	6	3				・毎日の終礼で支援の振り返りを行い、記録に残している。	
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか？	1	7	1				・日々の記録作成が遅れてしまうことがあるため、記録作成の時間を固定するとともに、作成漏れがないかどうか週次で管理者等が確認します。
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断していますか？	4	4	1				
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画していますか？	4	5					
	22	移行支援として、学校等関係機関との支援内容の情報共有と相互理解を図っていますか？	2	6	1				

	23	他の福祉サービス事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか？		7	2			・社内で定期的に外部の専門家による研修を開催している。また、LD学会で事例発表を行い、フオードバックをいただいている。	・発達障害者支援センターとの連携機会が少なかったので、今後助言いただく機会を増やします。
	24	障害のない子どもと活動する機会はありますか？	1	4	4			・地域の小学校のイベントで毎年ブースをもたせていただいている。	
	25	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加していますか？		3	5	1			
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか？	2	6	1				
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っていますか？	1	5	3				・保護者会は適宜開催しておりますが、系統立てたプログラムは提供できていないため、ペアレント・トレーニング等の実施を検討いたします。
保護者への説明責任等	28	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか？	3	6					
	29	個別支援計画を作成し、保護者からの同意を得ていますか？	7	2					
	30	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか？	4	5					
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援していますか？	1	6	2				
	32	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	2	7				・家族支援のご案内を事業所内に掲示し、ご希望があった場合は、児童発達支援管理責任者が迅速に対応させていただき、必要に応じて関係機関連携等を行っている。	
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか？	3	6					
	34	個人情報に十分注意していますか？	4	5					
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか？	4	5					
非常時等の対応	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っていますか？	1	4	3	1			・事業所主催のイベントに地域の方を招いたり、防災訓練に参加したりといった関わりをもつ機会を設定できるよう努めます。
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施していますか？	3	6					・マニュアル整備や訓練の実施はしておりますが、特にマニュアルに関して、保護者様への周知が十分ではないので、保護者様にご確認いただきやすい方法を探ります。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っていますか？	5	4					
	39	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認していますか？		8	1				
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされていますか？	1	5	3				
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか？	5	3	1			・ヒヤリハットを終礼で共有するとともに、即時共有できるシステムを構築している。また、事業部全体でヒヤリハット研修を実施している。	
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか？	5	4				・毎年必ず研修を実施し、小グループで話し合う機会を設けている。	
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載していますか？	6	3					